

1 本市における特殊詐欺発生状況について

本市の特殊詐欺被害の推移については、大阪府警察本部により示されている行政区別の発生件数では、令和4年が1位と1件差の115件で府内ワースト2位（※警察署管内ではワースト1位）、本年10月末の速報値においても、113件でワースト3位という状況。

2 特殊詐欺被害の状況※

(1) 令和3年～4年の被害状況及び前年比一覧

本市における特殊詐欺被害状況は、被害額及び件数ともに大幅に増加している。特に還付金詐欺の件数・被害額が増えている。

	令和3年		令和4年		前年比	
	発生件数	被害金額	発生件数	被害金額	発生件数	被害金額
オレオレ詐欺	5	約1,248万円	4	約630万円	△1	△約618万円
架空料金請求	3	約306万円	6	約2,506万円	3	約2,202万円
還付金詐欺	42	約4,243万円	68	約7,207万円	26	約2,964万円
預貯金詐欺	9	約1,010万円	17	約1,528万円	8	約518万円
キャッシュカード詐欺盗	11	約1,014万円	20	約1,735万円	9	約721万円
合計	70	約7,821万円	115	約1億3,606万円	45	約5,785万円

大阪府	1,538件	約24億1,441万円	2,064件	約31億9,115万円	+526	約7億7,674万円
-----	--------	-------------	--------	-------------	------	------------

※吹田市特殊詐欺被害発生件数・・・吹田警察署提供

(2) 令和5年の被害状況※（速報値）

	令和5年10月末現在	
	認知件数	被害金額
オレオレ詐欺	8	約3,933万円
架空料金請求	12	約791万円
還付金詐欺	43	約4,406万円
預貯金詐欺	16	約897万円
キャッシュカード詐欺盗	34	約1,262万円
合計	113	約1億1,289万円

※件数及び金額は、大阪府警本部及び吹田警察署提供（速報値）